市民団体の代表の方々のご参本計画」を策定したが、そのとなる「仙台市防災都市づくとなる「仙台市、地域防災計画」平成九年、地域防災計画

年間で約二千五百名の雇用を創出局年を含め、十四・十五年度の二年を含め、十四・十五年度の二年を100円を100円を100円を100円である。

宗例を作り、市民の の防災に関する基本 加えた市民参加の四

にすべき。 との声を生かし、 基本理念を持っ.

う数値目標をもつ取組にすべき。を増やすため五千人、一万人といに焦点をあて、直接雇用と常雇用に焦点をあて、直接雇用と常雇用

(大工事の施工体制台帳票の市町村向け補助事業で本市県の市町村向け補助事業で本市県の市町村向け補助事業で本市の地の主な質疑項目の共工事での下請のダンプの単公共工事での下請の解消等、様々な

理に改善すべきだがいかがか。ばらばらである。全体の大局的管平方mの建築物の維持管理体制が平方mが建築物の維持管理体制が

たた市を

(領目標を設定)

定き

すな

ベ

き

今定例会に提出された37議案 全てが可決され、(8面の賛否-以下、成立した議案の一部を紹

田東両の数を百両以内から二百 「母子及び寡婦福祉法」の改正 を考慮し、特例児童扶養資金に 係る貸付金の償還の免除に関し 必要な事項を定めるもの 必要な事項を定めるもの で個人情報保護法」の改正を考 慮し、正当な理由なく個人の秘 密に属する事項が記録された公 空に属する事項が記録された公 では事者等に対する罰則を設ける である。

議案の紹介 覧表参照)成立しました。 介します。

約四億五千六百万円負担行為の補正及び沿角担行為の補正及び沿一般会計 以内から三十㎞以内とし、事速鉄道事業の運行路線を十五地下鉄東西線の建設に伴い、 D設定など計 次策費、債務 受する経費の

荒井市営住宅等を設置するとと 荒井市営住宅等を設置するとと 荒井市営住宅等を設置するとと 荒井市営住宅等を設置するとと 荒井市営住宅等を設置するとと

仙台市·

▼ 正好※ 正好※ 正好※ 佐々木※ 古田※ 古田※ 古田※ 古田※ 直敏佐藤直敏佐藤直動佐々木謙謙議議基一本本本

答

氏家 正好 公人権擁護委員候補記

改修が終わる見込みであるが、このうち六十八校は年強等が必要なのは百十九校はの校舎の

る。 また である また

桑野

み正分好

助役の選任

を実施すべきではないか。 避難所となるため、早期に対応策館数を伺う。災害時にほとんどが館数を伺う。災害時にほとんどがのいるがある。

事五、業km高

政確立の たい め本 の施策を問う。本市財政だが、健全

僧

議員

善夫

ないよう留意する。 達成し、将来に過大な負担を残さランの財政運営の枠組みを着実に入率の向上に努め、行財政改革プ入率のにいいる。

孙

熊谷

抑制型と聞く来年度予算編成方針性豊かなまちづくりを求めるが, 弱者への施策は抑制せず個

沁力あるまちづい ・豊かな

ر ا)

を

と三期目後半藤井市政十1

へ年

、の抱負

を問う。

への優先的な予算配分を行う。重点化を基本方針とし、重点分野抑制、既存事業の見直しと一層の抑制、既存事業の見直しと一層の

を上 大名は 青務としていた市民の行政 への信頼を回復することができた。 これからも、本市の抱える多様 な課題に分権型社会にふさわしく 主体的かつ積極的に取り組む。

福祉と環境の先進都市 発を 信

市

質

掲載

7

ま

議案に対する各会派の代表質疑の中か

5

主な質疑と答弁の要旨などを

問

理事に就任 たが抱負を問う。

の先進都 の 上させたい。

曲民主党

大泉 鉄之助 議員

方団体一丸となり取り組成の第一関門なので、今後の第一関門なので、今後の第一関門なので、今後の第一関門なので、今後の第一関門はのので、今後の第一関門はので、今後の第一関と地方の税財源の配

の対策と本市経済全体への影響 特例児童扶養資金について 各公営企業の将来の見通し をの他の主な質疑項目 の対策と本市経済全体への影響

リーダ-税源移譲

 $I \wedge$

シの ツ

につ

١١

自



北四番丁大衡線開削トンネル等 建設工事の請負契約の締結 建設工事の請負契約の締結 建設工事の請負契約の締結 を前落合駅自由通路建設工事の 委託契約の一部変更 縄文の森広場用地の取得 上愛子北原道上線ほか十路線を 市道として認定するもの し、本市が同意することにつき、 議決を求めるもの ラム 丛 回

富士夫 議員

日下

り組む。

り組む。

り組む。 司画的な実施に取らもに、必要な耐場の耐震診断を早に、必要な耐を見います。今後に対している。

かままである。

子校施設の耐震な 音時に避難所とな

化促進を

ター 創成事業の実施状況で行ってきた施策及び知新産業起こしの支





地域経済活性化に



耐震補強工事をした校舎

小況について の支援策とし

べきと考えるがいかがか。 まで行政としてきちんとかからう仕掛けを行う等、新産業らう仕掛けを行う等、新産業の ま要プロジェクトの取

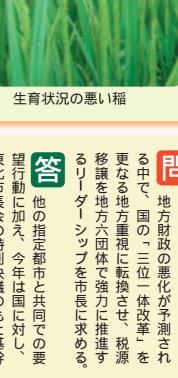
のよ 拡 大

経民政階に応じて総合的に支援する「地域プラットフォーム事業」等を実施している。また、産学連携による新商品開発などの知的クラスター創成事業の進展は着実に地元産業界へ広がっている。さらに大学と産業界へ広がっている。さらに大学と産業界との交流・理解を深め、新産業創出の仕組として、産学官連携 SENDAI モデル」を構築していきたい。
その他の主な質疑項目
私有住宅耐震化の促進電子市役所の早期実現
していきたい。

るべきではないか。 国にホームレス問題の解また、政令市の市長会等さない」実態をどう考え 恐ろしくて、気味悪くて、 気の財産である公園に、

が記りた。 が記り、 が記り、 が記り、 が記り、 が記り、 が記り、 が記り、 が記り、 が記り、 で生活するホームレスのテント がいい。 がいい。 がいれい。 で生活するホームレスのテント。

11 て



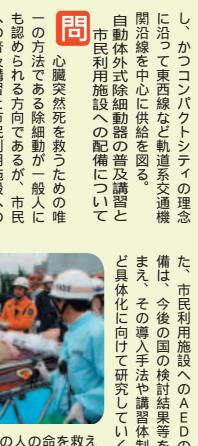
税を基本とする税源移譲を早急に東北市長会の特別決議のもと基幹望行動に加え、今年は国に対し、の指定都市と共同での要

ホームレス対策につ公園等を占拠する

ホームレスがいると推っ橋の下などに二百三十一本市には榴岡公園

定される。-人を超える・一人を超える

ど具体化に向けて研究していく。まえ、その導入手法や講習体制な備は、今後の国の検討結果等を踏た、市民利用施設へのAEDの配





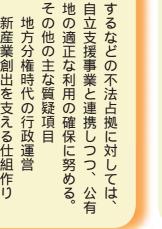
一人でも多くの人の命を救え る体制づくりを

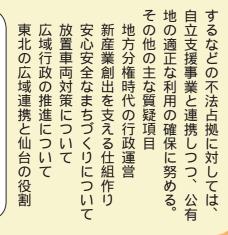
















本産党 月典

市民参加の震災対策を

正木 満之 議員

訓

(6月12日市民防災の日)

防

は一年以上有効なものとすべの解消のため、最初の敬老乗有効期間に差があるが、このされる敬老乗車証は誕生日にされる敬老乗車証は誕生日にまれる敬老乗車証は誕生日に

がなものとすべき。 最初の敬老乗車証があるが、この問題 単証は誕生日により

維持し高めている

く値

ために

法た加

の

今も

後も市民

の提

取言

組の手に

一えのす

年

敬老乗車証を

渡辺 博

を進め

もス

た対策もなる予定です。

更に検討するや求職者の完める。 今後、

の実情を踏ま

ま標

丛目

担う外郭団体には、一定程度の市間からの公募採用を拡大している。情勢をも考慮し、様々な業務に民間感覚の活用、更に現下の雇用民間感覚の活用、更に現下の雇用

の経済情勢に 行お 対ける改革

民間人採用を増やすべき。雇用促進のためにも、外郭団体更なる行財政改革の推進及

鳴瀬川堤防の被害状況

今後の地震対策宮城県北部地震を教 の訓 強に

立病院の耐震対策を急ぐべき一震災の場合に拠点病院とな 化を

留意して参りたい。
取り巻く環境も変化している。こ取り巻く環境も変化している。こ取り巻く環境も変化している。このような点にも配慮しながら、今のような点にも配慮しながら、今の関与や行政感覚も必要だ。また、 宮城県北部地震で地割れの生じた

民党

斉藤 重光 議員

公明党

議員

菊地 昭一

というでは部分的損傷は生じて度の地震では部分的損傷は生じてきれる。しかしながら、建築基準される。しかしながら、建築基準を調査・検討している。診療を行いながらの耐震工事が可能かなど、あらゆる観点から精査をしており、早急に一定の方向付けを行いたい。を調査を関系との他の主な質疑項目を服の除去等の「身の回りの耐震化」の取組の推進を水」の取組の推進を水」の取組の推進を、大下での市税収納を増やすため、口座振替の促進とコンビニエンスストアでの市税収納を増かすため、口座振替の促進とコンビニエンスストアでの市税収納を増かすため、口を振替のに進とコンビニエンスストアでの市税収納を増かすため、口を振替のにしていて。 答はな

替えと新規建設の考え方を伺う。ランス良く配置すべきと思うが建り、区毎にも大きな差がある。バリ、区毎にも大きな差がある。バ 区住バ宅 ラの シ建替え. くと 行うべき

本市も早期除細動実施体制の実現を検討するとのことである。 一般人への講習の具体的なシステー般人への講習の具体的なシステー般人への講習の具体的なシステー般人への講習の具体的なシステー般人への講習の異体的なシステーがある。 本市も早期除細動実施体制の実現を行っている救命講習で普及啓発を行っている救命講習で普及啓発を行っている教命講習で普及啓発を行っている教命講習で普及啓発を 機器配備の考え方について伺う。への普及講習と市民利用施設への一の方法である除細動が一般人に一の方法である除細動が一般人に

答 現在老朽化!

た市営住宅

維持しつつ、地域バランスを考慮規建設は現状における管理戸数を業を中心に進めている。また、新居住環境の改善を優先し、建替事

含めた具体的な方策について検討今後、その結果を踏まえて、具体外者の指導を受け検討してきた。験者の指導を受け検討してきた。 学 これまで巡回相談 学を中心に自立支援ホーム 康診断、自立支援ホーム を進めてきたが、ホーム を進めてきたが、ホーム を進めてきたが、ホーム 置についても伺う。
の取組と今後の対策を伺う。またの取組と今後の対策を伺う。また 対策を 守を継続的に設置 又援に努力する。 で支援ホームの運 は居の確保等が必 は居の確保等が必 が上 ムの運 かりと 「どこでもパスポート広域行政の先導的事業

